



# 民生委員・児童委員としての思い

民生委員・児童委員は、厚生労働大臣から委嘱され、「非常勤の特別職の地方公務員」として、常に住民の立場に立ち、地域のボランティアとして自発的・主体的な活動を行います。

地域住民の「身近な相談役」であるとともに、「支援へのつなぎ役」を担います。

地域住民が抱える悩み事や心配事などの相談に乗ります。必要に応じて専門機関や福祉サービスなどの情報を提供したり、関係機関につながることで、住民の皆さんが抱える課題を解決するために支援を行います。また、守秘義務もありますので、安心して相談できます。

## 民生委員・児童委員

期などは民生委員・児童委員と同一です。

民生委員は、民生委員法により全ての市区町村に設置されます。厚生労働大臣が委嘱し、その身分は「非常勤の特別職の地方公務員」で、任期は3年です。また、民生委員は児童委員を兼ねるとされています。民生委員・児童委員は、ボランティアです。給与は支給されません。

## 主任児童委員

主任児童委員は、子どもや子育て家庭への支援を専門に担当します。

民生委員・児童委員の中から厚生労働大臣により指名され、身分や任

## 民生委員・児童委員の活動

### 【地域住民からの相談】

高齢者や障がい者、子育て世帯などが抱える課題や地域住民からの生活上のさまざまな相談に乗ります。相談内容によっては、行政サービスの紹介などをし、課題解決に向けて協力します。

### 【ふれあいサロン・子育てサロンの運営協力】

高齢者、また子育て中の親子が地域の中で孤立しないように、居場所

づくり、仲間づくりを目的とした「サロン事業」の運営を協力しています。

【子どもたちの安全を守る】

子どもたちが、交通事故や犯罪被害に巻き込まれないように、登下校時の子どもたちの見守りや声がけをしています。また、通学路周辺のパトロール活動などを行っています。

【避難行動要支援者の避難支援体制づくり】

地域ごとに設置されている民生児童委員協議会組織の一員として、自治会などと協力しながら、高齢者や障がい者などの避難行動要支援者の災害時の避難支援体制づくりのため

に、「新・地域見守り安心ネットワーク」に取り組んでいます。

【学校活動への協力】

子どもたちの健やかな育ちを支援するため、小中学校など教育機関とも密接に連携し、行事への参加や福祉教育、課題のある家庭への訪問などに協力します。

【高齢者、障がい者世帯などの訪問・見守り】

ひとり暮らし高齢者や高齢者のみの世帯、障がい者世帯などを定期的に訪問し、相談に乗ったり、体調の悪化や犯罪被害防止のために、見守りを行っています。



民生委員児童委員信条

- 一. わたくしたちは、隣人愛をもって、社会福祉の増進に努めます。
- 一. わたくしたちは、常に地域社会の実情を把握することに努めます。
- 一. わたくしたちは、誠意をもって、あらゆる生活上の相談に応じ、自立の援助に努めます。
- 一. わたくしたちは、すべての人々と協力し、明朗で健全な地域社会づくりに努めます。
- 一. わたくしたちは、常に公正を旨とし、人格と識見の向上に努めます。

今回は須坂市民生児童協議会の永田会長、羽生田副会長、内田副会長に、長きにわたり民生児童委員を務め、経験してきたこと、感じたことなどをお聞きしました。

**永田** 私は8期目を務めさせていただいています。今まで経験してきた、大切だと思ふことは民生委員児童委員信条です。5つをよく把握することと活動しやすくなるのではないかと思います。さまざまなかを経験すること、たくさんの方の相談機関があることを知ることに、分らないければ聞くことも大切です。私は1期目に、前任者が主任児童委員として活動してくださったので、手取り足取り教えていただき、活動内容がより理解できました。また、たくさんの方の相談機関との連携も重要になってきます。まずは、相談される方に寄り添うこと、私たちには守秘義務が課

されていますので、信頼関係を築くことを常に心がけています。

**羽生田** 私は4期目を務めさせていただいています。地域のパイプ役として、行政などへつないでいくことが大切です。町のため、住民の皆さんの一助になればという思いで活動することが大切だと思います。

**内田** 私は3期目を務めさせていただいています。私も民生委員児童委員信条の中にある「隣人愛をもって」「誠意をもって」という言葉を心に秘めて活動しています。また、初めて民生児童委員になった時の研修会で、三木市長が「民生児童委員は相談を受けたら、1人で抱え込まない。問題は各地区の月例会で出し合っ、地区の問題として解決してください」とあいさつしました。この言葉の重さも経験を重ねてきたことで重みを感じます。



ながたしげえ  
● 永田繁江さん(境沢町)  
須坂市民生児童委員協議会会長





はにうだおさむ  
●羽生田修さん(亀倉町)  
須坂市民生児童委員  
協議会副会長

## 経験が自信へ

**内田** 就任当初は、このやり方でいいのか不安があり、訪問しても玄関の扉を閉めてしまう方もいらっしやいました。コロナ禍もあり、今は手紙を郵便受けに入れ「困った事がありましたら、ご連絡ください」とひと言添えて訪問しています。訪問していくうちに、相手から反応があり、困った事があると連絡があります。反応があることで、もっとこうしたら良いのではないかと考え、私自身も勉強させてもらっています。

**羽生田** 私も1期目当初は訳が分からず、徐々に民生児童委員としての役割を理解してきました。

**永田** 「民生委員さんはよく話を聞いてくれるんだよね」との声が私たちの耳に入ってきました。こういう言



葉を聞くと、活動意義を強く感じます。そのためには、常に地域のことアンテナを高くすることが大切と思っています。人にはそれぞれ生き

方があります。私たちもさまざまな経験が勉強にもなっています。

**内田** 私たち民生児童委員は人生経験を積んできましたが、悩みや相談は人生経験だけでは解決できません。そのためには研修は重要と感じています。

**永田** 今はコロナ禍で会議などは書面で開催することが多くなってきました。会議では、たくさん資料が配られ、読んでくださいと言われても、何が重要なのか、何をしたら良いか分からない方がいらっしやいます。私たちの職務は相手がいらっしやいます。早く対応することが相手の不安の解消にもつながります。特に研修会は対面で行うことが大切と感じています。

**羽生田** 私は副会長だけでなく、東地区の地区会長も務めています。須坂市民生児童委員協議会は、各地区から代表者を選出し、正副会長および地区会長で定期的に地区会長会議を開催しています。民生児童委員の任期は1期3年です。新任の方はどのように活動したら良いか分からないという課題があります。地区の月例会では、どうしたら良いか分からないとの意見がある一方で、委員からは活発な意見が出ていますので、皆さんの役割に対する熱心さを感じています。私のように複数期を経験

した者は、新任の方をはじめ、多くの民生児童委員と考え方を共有していくことがこれからの役割だと思っています。

**内田** 永田会長は常にアンテナを高くいうことを言っています。住民の相談事はもちろんですが、民生児童委員同士がどんなことで困っているかを知ること、私たち3役の役目だと思っています。2019年からはコロナ禍で活動を自粛していましたが、各地区の月例会に出向いて、皆さんと意見交換し、課題を吸い上げていくこともこの任期中にしていきたいと思っています。



## さまざまな経験

**羽生田** 私は仕事をしながら、民生児童委員をしています。仕事もあるので、どうしても難しい時は、同じ町にも複数人いますので、お願いすることがあります。全てを一人で抱え込まないことが大切と感じます。また、亀倉町ではふれあいサロンを3〜12月に民生児童委員が交代で参加します。平均して15人くらいの方が参加され、お話やゲームなどをしながら楽しい時間を過ごしています。コロナ禍で中断した時期もありましたが、再開して、皆さんが楽しみにし

ていることをつくづく感じました。私自身も皆さんと話すことで、元気な様子も分かり、笑い話をして元気をもらっています。

**永田** 私は自分の時間がたくさんあり、民生児童委員に強くやりがいを感じ、たくさんの方と関わらせていただきました。その中でも一番心に残っていることは、私の母と同じくらいのと暮らしの女性との関わりです。その女性には息子さんがいっぱいおしゃべりでしたが、近くにはおりません。たたくさんお話をし、「最期まで看取ってね」と冗談交じりで言われました。最終的には施設に入所されましたが、入院中に面会に行くと、その方が寝ていました。私は起こすのは悪いと思いつつお越すと、看護師さんはせっかとお越したのだったので、その女性を起こしてくれました。私の顔を見るなり、その女性はにこっと笑ってくれました。看護師さんは「うわっ！こんないい笑顔をするんだね。〇〇さん」と言いました。笑顔で私のしてきたことが喜ばれたのだと分かりました。私は皆さんの笑顔が原動力になっています。



**内田** 私も感謝の言葉がやりがいになっています。民生児童委員の役割の一つに、ひとり暮らし高齢者の見守りがあります。見守る方法の一つに郵便ポストに新聞がたまっている

いかを確認します。2日分の新聞が郵便ポストに入っていた事がありました。心配で電話すると、電話に出られホッとしたのはつかの間、話を聞くと「腰が痛い」とのことでした。ほかにも、訪問して2年くらいは私との接触を拒否されていましたが、今はお話ししたり、町のイベントにも参加されるようになり、信頼関係を築くにはひとそれぞれで、継続の必要性を感じました。また、困ったとの連絡をいただき、地域包括支援センターに連絡すると、翌日に相談員の方が相談に見えたと、依頼された方からお礼の電話がありました。民生児童委員だけでなく、須坂やすらぎの園の方が迅速に対応してくださり、連携する大切さも痛感しました。

**永田** コロナ禍で相談の難しさはあります。私も手紙などを活用し工夫しています。対面が必要な方には、相手に合わせた時間帯、寄り添うこ

とが、より信頼関係を築き、相談しやすさが生まれてくるのではないかと思っています。それぞれの方に合わせた対応が大切です。



うちだかずひこ  
**内田和彦さん(相森町)**  
須坂市民生児童委員  
協議会副会長





## これからの活動

**羽生田** これからますます高齢化が進んでいきます。私たちの役割もより重要になっていきます。高齢者が達者で元気に過ごしてもらえらるよう、そのために私たちができることをお手伝いし、健康年齢を伸ばしてもらい、安心安全で過ごしてもらえらるよう活動していきたいと思います。

**内田** 須坂市は県下でも人権問題に関して熱心に取り組んでいると言われています。福祉もさらに充実を図っていくために、私たち民生児童委員が市民の皆さんと力を合わせて取り組んでいきたいと思います。

**永田** 昔のようにお茶飲みなどの交流も少なくなり、人間関係が希薄化しています。コロナ禍により、人との交流も減ってしまいました。少しずつさまざまな活動が始まってきました。コロナ禍が収まらない限り、この状況が続くことが懸念されます。コロナ禍を経験したからこそ、改めて、地域とのつながり、人との交流を考えていただけたらと思います。私たち民生児童委員、主任児童委員は、地域住民の「身近な相談役」であるとともに、「支援へのつなぎ役」でもあります。悩み事や心配事はお近くの民生児童委員、主任児童委員に遠慮なく相談ください。

## 退任された方の声

2022年11月25日に開催された民生委員・児童委員および主任児童委員退任慰労会で、退任されるお二人の方に、活動を振り返ってのごあいさつをいただきました。

### 勝山ひろみさん常盤町前民生児童委員

私たち民生児童委員は、地域の方々に寄り添い、そして話をお聞きし、そしてつなげるをモットーに、いろいろなことを行ってきました。私は民生児童委員になってから、毎月1回、あつたかサロンを行ってまいりました。たくさんの方に巡り合い、たくさんのお話、たくさんの笑顔をたくさんの方からいただきました。私だけではなく、民生児童委員全ての方が経験されたことが財産になっていきます。

1人のおばあさまが道に倒れておられ、話を聞いても名前は言えるのですが苗字が出てこず、お住まいの町名を言われましたので、慌てて家に帰り、その町の民生児童委員さんにすぐ来ていただき、おばあさまの顔を見るなり「この方は私の町の方です」とおっしゃってくださいました。そこに警察の方、救急車が来て、民生児童委員さんは救急車と一緒に病院に行ってくださいました。私た

ち民生児童委員はなくてはならない存在だと思つづく思いました。今までの御礼とお世話になった全ての皆さまに感謝申し上げます。本当にありがとうございます。



### 滝澤通井上町前民生児童委員

私は、民生児童委員を2期6年務めさせていただきました。2期目は地区会長を務めさせていただきました。1期目に比べて視野が広くなり、地域福祉の現状や民生児童委員としての活動のあり方などを考えられるようになりました。しかしながら、この3年間はコロナ禍のために思うような活動ができませんでした。対面での研修会や懇談会がなくなり、とりわけ児童との接点がほとんどないまま終えてしまいました。

私は民生児童委員を通して、6年

間に多くを学ぶことができたことは良かったと思つています。また、感じたことですが、民生児童委員として本当に見守りや相談・支援を必要としている人の把握ができていないのかの不安があり、必要かつ十分な情報を得ることが難しいと感じました。また超高齢社会が進む中で、女性比較的外交的で、地域のサロンやイベントに継続して参加されるのに対し、男性はその逆の傾向があるのではと思われました。男性にも気軽に集える居場所づくりの必要性を感じました。

地域福祉を考え実現するには、民生児童委員のみで行えるものではなく、住民同士による支え合い、助け合いの体制づくりが望まれます。そのため、地域内に福祉関係者間の連携、共同できる組織化を図ることが肝要と考えています。その中であって、民生児童委員としての役割を遂行できれば良いのではと思いません。

今後に期待しています。

### 主任児童委員の委嘱

(敬称略)

【日滝地区】

相森町

竹前 了一

※任期は2025年11月30日までです。